

CMS権限の種類	システムアドミニストレーター	アカウントの発行・削除権をはじめ、すべてのWebサイトの伝票発行権・編集権・配信権があります。
	Webマスター	アカウントの発行・削除権以外、すべてのWebサイトの伝票発行権・編集権・配信権があります。
	所属編集者	自分の所属Webサイトのみについて、伝票発行権・編集権・配信権があります。
	編集者	自分の所属Webサイトのみについて、編集権があります。

組織とは	WebStation(CMS)の利用組織の名前。通常は企業名、役所名、大学名など。	
	* 標準の仕様	CMS上や、RSSなど外部表示に使用される。
	* カスタマイズ時 【難易度:中】	この仕様を変更する場合は、カスタマイズが必要になる。
所属とは	CMSユーザ(1アカウント)が、組織の中で属している部署(グループ)を指す。	
	* 標準の仕様	1所属が、複数Webサイトの編集権限を持てる。
	* カスタマイズ時 【難易度:高】	この仕様を変更する場合は、カスタマイズが必要になる。
サイトとは	Webサイトそのものを指す。所属に属する。	
	* 標準の仕様	1デザイン、1テンプレートセット、1ドメインを1Webサイトとする。ページ単位の所属割り当ては不可。
	* カスタマイズ時 【難易度:高】	この仕様を変更する場合は、カスタマイズが必要になる。
権限とは	CMSユーザ(1アカウント)が、操作することができる機能の範囲。	
	* 標準の仕様	上の表「CMS権限の種類」の通り。
	* カスタマイズ時 【難易度:高】	上の表「CMS権限の種類」以外の権限を追加する場合や、既存の権限を変更する場合は、カスタマイズが必要になる。
テンプレートとは	Webサイトの各ページを書き出すためのフォーマット。1Webサイトにつき、1デザイン(複数のテンプレートセット)が属する。	
	* 標準の仕様	ページレイアウトの種類分、テンプレートを制作する必要がある(デザインテイストは1種類)。
	* カスタマイズ時 【難易度:中】	テンプレート数を増やす場合、WebStation標準のテンプレート機能以外の機能を搭載する場合、カスタマイズが必要になる。